

東京赤坂乃木坂

小田三郎

初原



新

大阪東區高島橋

百三十三銀行

佐野直光

二月三日

あを帰を紅一巻尾上まゝにすけ殿に送り、
あだ村山には冬より一宮社の内儀ありし所の
足方へ参り、御命有まじし(ば也)ゆた此には異なり
二四日同講道令(四十用令仁心)を聞かす、日射の人
人もまじか御れも人ご道にあたりし三日と行り
米の命に大足への御苦もあまじし(ま)女の水
に神女老人がま子より成印し、まゝの關係は
り斯くは西家より、新たに起すとして、
有之はの息呼吸甚だテリキートナリ)◎林
上より、まじし(ま)の(新田に)成功を祈り
かゝる◎野を、大足の御書(小生上家)を
行は、まじし(ま)の(老女)の(時)は、
行は、まじし(ま)の(老女)の(時)は、

20

十(十)を加へ更に公子達の醜(醜)を治すは亦(亦)に達(達)し(し)て(て)
 望月(望月)は(は)軍(軍)の(の)部(部)、若(若)山(山)原(原)所(所)六(六)二(二)一(一)二(二)文(文)前(前)も(も)大(大)是(是)か(か)ら(ら)に(に)あ
 り(り)し(し)心(心)交(交)り(り)し(し)、井(井)も(も)か(か)ま(ま)け(け)は(は)直(直)く(く)身(身)分(分)も(も)？(？)致(致)し(し)小(小)
 村(村)の(の)名(名)か(か)ら(ら)居(居)り(り)し(し)了(了)大(大)道(道)す(す)に(に)井(井)も(も)に(に)分(分)け(け)る(る)も(も)知(知)れ(れ)ず(ず)柳(柳)田(田)丸(丸)男(男)
 也(也)が(が)ま(ま)ふ(ふ)一(一)三(三)(四)大(大)高(高)所(所)三(三)五(五)重(重)高(高)所(所)五(五)六(六)也(也)が(が)倍(倍)葉(葉)中(中)親(親)御(御)の(の)計(計)
 を(を)あ(あ)り(り)、對(對)支(支)向(向)於(於)を(を)的(的)とし(し)終(終)る(る)交(交)際(際)計(計)を(を)の(の)若(若)山(山)小(小)は(は)之(之)を(を)致(致)し(し)の(の)
 計(計)を(を)に(に)出(出)せ(せ)し(し)是(是)も(も)と(と)も(も)か(か)ま(ま)ふ(ふ)に(に)中(中)込(込)み(み)か(か)ら(ら)由(由)を(を)井(井)も(も)に(に)致(致)し(し)か(か)ら(ら)
 交(交)え(え)し(し)半(半)途(途)柳(柳)田(田)に(に)合(合)え(え)の(の)希(希)望(望)を(を)満(満)し(し)我(我)党(党)同(同)志(志)が(が)小(小)は(は)
 一(一)可(可)が(が)小(小)と(と)也(也)鳥(鳥)に(に)由(由)拂(拂)を(を)す(す)小(小)は(は)困(困)り(り)し(し)い(い)し(し)命(命)に(に)依(依)り(り)て(て)
 上(上)京(京)可(可)仕(仕)し(し)但(但)し(し)の(の)花(花)柄(柄)に(に)各(各)一(一)つ(つ)の(の)上(上)也(也)◎丸(丸)も(も)也(也)ま(ま)さ(さ)う(う)ん
 出(出)来(来)ず(ず)ぬ(ぬ)か(か)減(減)て(て)利(利)も(も)し(し)置(置)け(け)は(は)新(新)田(田)か(か)ら(ら)北(北)海(海)道(道)か
 ら(ら)追(追)加(加)は(は)せ(せ)ま(ま)る(る)外(外)も(も)無(無)小(小)ぬ(ぬ)ぬ(ぬ)い(い)ふ(ふ)ま(ま)り(り)し(し)ぬ(ぬ)◎は(は)の(の)柄(柄)

大に悦と慍と謝者有りことん
在り又死亡に居る大毎の十七ニ
し十にハ世村の三にありし
一きナカ中よりハ軽蔑を以て
へられしあり矣状あり

字

二月二日

拝啓昨日ハ微生物協會幹部連大ニ差申候目下講習會ニ多
忙相極メ居候間道好ナル由日ヲ懸ジ幹事會相捕キテ禮申上
ルコトニ取極メ申候向左様申了事御賜度候

本朝ノ新報紙ニ昨一日ノ衆議院ニ於ケル質問ヲ掲テ居候
カ日支問題ニハキ盛ニ論議シ國氏ノ如キハ支那ニ政変新報
ヲ起テノ要ナキヲ斷言シ此旨ハ其必要ヲ認ムト云ヘシ候
實ニ貴下ノ布告ノ如ク日支親善ハ刻下ノ急務ニテ國民
共ニ其心ヲ以テ接近シ一策ヲ講セサルニカハルト存候但シ
其方策ニシテ拙ナルトキハ無効至却テ有害ナルコト有之申

又同一結果ヲ得ルトスルニ其方術ノ如何ニシテ孰島ノ別相
生ズルハ否ニ復明ノ要ナキト云居候亦年以テ勤力ニ致シ
ルハ大石ノ勤スルニ在リ其中央ニ抑ムトキハ自由自在
ニ勤力ニ得ルニ其力在リ大石ノ一隅ニ抑ムトキハ其目的
ヲ達シ難ク候同ニキ小石ニ在リ候ニ其用途ノ如何ニシテ成

即不成即ノ別ニ生ズルニ在リ候
從来日本ハ多ク獨逸ニ對シテ好意ヲ表ス
ル学者數多シテ兼テ其和ニ在リ候ニ至リ日本ハ獨逸ト
對シテ申候依テ智識啓蒙ニ因リ親善ノ度少ク居候

米國ノ政治ハ市井知ノ途ヲ無端政治ニテ推憲ハ巧ニ群
衆心理ノ應用ニ居候今此ノ數年ニテ敵味方共大ニ

群衆心理ヲ利用シ申候實ニ群衆心理ノ何ソ所ニ在リ
智識階級由者ノ理解ノ如キハ高スルニ至ラズ候故ニ群衆
ヲ教

拾遺
梅

